

長崎市立橘中学校 学校だより HP



「海風」

第 13 号 令和5年 12 月 21 日(木) 文責 校長 井上博之



○ 生徒会立会演説会及び役員選挙を実施しました

11月30日(木)の5.6校時に、生徒会立会演説会と生徒会役員選挙を体育館で実施しました。まず、応援責任者による応援演説と、立候補者による選挙公約、生徒会活動に対する意気込みなどを制限時間内(2人で3分)で力説しました。各立候補者の真剣さや責任感、学校生活の改善に向けた意気込みや熱意がよく伝わりました。

立候補者と応援演説者のみなさん、これまでの選挙活動と堂々とした演説、お疲れ様でした。素晴らしかったです。さらに各学級の選挙管理委員のみなさん、担当の先生方、ありがとうございました。生徒会役員だけでなく、生徒一人一人が自分たちの学校生活をより良くしていこうとする姿勢と行動力、自治活動の大切さを考える機会にしてほしいと願っています。そして、新生徒会の今後の活躍に期待します。



○ 人権学習を行いました(学年人権学習、人権集会、人権講座)

令和5年12月4日(月)～10日(日)の1週間は「第75回人権週間」と定められ、全国各地で人権を考える多くの取組が実施されます。本校でもこの人権週間に合わせ、各学年で人権学習を行いました。まず、長崎県準同和教育推進委員である本校職員、平田健二先生に、学年人権学習(道徳)を行っていただきました。11/24(月)に1年生、27日に2年生、29日に3年生を2時間ずつご指導いただきました。簡単なアクティビティ(ゲーム)で緊張をほぐしながら雰囲気づくりを行い、学級の交流といたわりを学びました。次にスライドと講話で、「公平と思いやり」について、絵本の朗読で「ともだちって何だろう?」について考えさせながら授業を進め、最後に教室で、自分自身について考える時間をもちました。

次に、12月5日(火)の5～6校時に、人権集会(1年生)と人権講話(2,3年生)を実施しました。1年生は各教室で人権啓発アニメと差別に関する動画を視聴し、SNSによるいじめ、誹謗中傷の問題や同和問題、差別や偏見について考えました。2年生と3年生は、人権講座に参加しました。各学年の先生方と管理職で、2年生:9講座、3年生:10講座を企画し、その中から生徒が2講座を選択し受講しました。内容は、アイマスク体験やパラスポーツ、価値観の違い、障害者差別、コミュニケーション、人権マップ、ユニバーサルデザインなど、様々な視点から人権を考える講座となっていました。私も1講座を担当し、「人はなぜ、差別や戦争を行ってしまうのか」について、歴史と科学の視点から講話と体験活動をとおして考えさせました。十分な時間はとれませんでしたでしたが、生徒の感想を見ると、過去から戦争が続いている現状や、コミュニケーションと対話の大切さなどを実感していたようでした。



本校では、これまで友人関係のトラブル、校内外での迷惑行為、暴言・暴力行為・器物破損、SNSに関わるトラブル等が発生していますが、その要因の1つに、「人権意識の欠如」が挙げられます。故意、または無意識に人を傷つけてしまう言動、自分勝手に周りの迷惑や他人の悲しみ、痛みを考えていない幼稚な言動、感情のままに相手を攻撃する行為など、誰もが安心して生活していくのに必要な「人権意識」や「相手を敬い尊重する」「人を思いやる」心が十分に育っていない現状があります。校訓の「敬愛」を意識させながら、今後も日々継続して人権学習を続けることが必要だと考えています。

○ 薬物乱用防止教室を開催しました

12月6日(水)の6校時に、3年生を対象とした「薬物乱用防止教室」を実施しました。今回の講師は薬剤師の鈴木博文様をお願いしました。近年、報道でもよく取り上げられていますが、職場や学校、家庭等、あらゆる場所、場面で違法薬物やオーバードーズ(過剰摂取)が身近な問題になっています。今回の講話は、必要な知識だけでなく、最後に先生方とロールプレイ(役割演技)を行いました。もし、知り合いから誘われたら？断りにくい人から言われたら？突然知らない人から渡されたら？など、場面を変えながら、どのように対処する(断る)か？現実的に考える機会となりました。



○ 1, 2年授業参観と学級・学年PTAを開催しました

12月7日(水)午後から、1年生は授業参観と学年PTA、2年生は体育館での修学旅行説明会と、その後に学級PTAを開催しました。

1年生の学年PTAでは武道場で、まず校長から1年生の現状(産休代替え教員の未配置と今後の見通し、校内外での迷惑行為、暴言・暴力・器物破損等)についてお伝えしました。その後、講師(ファシリテーター)によるファミリープログラムを実施しました。講師は、市教委生涯学習企画課の和泉栄二様をお願いしました。和泉様は本校の元PTAで、地元戸石消防団でも何かと世話になっています。今回のテーマは学校で問題となっている“言葉遣い”としました。教員も参加し、小グループごとに和やかな雰囲気での意見交換や情報の共有、アイデア等を出し合うことができました。



○ 3学期からの音楽科授業、吹奏楽部の指導について

10月から御心配をおかけしておりました、音楽科の授業ですが、3学期から、2つの中学校より音楽の先生に特別に御来校いただき、さらに本校職員の3人で、3学年の音楽を担当していただくこととなりました。また、吹奏楽部の指導については、様々な団体に御相談する中、“サムライプラスオーケスタ”様に御協力いただけることとなりました。お知らせいたしますとともに、御協力いただく先生方に、心より感謝申し上げます。